

中央社保協ニュース

中央社会保障推進協議会 2022年7月29日 22-3号
110-0013 東京都台東区入谷1-9-5
電話 03-5808-5344 FAX03-5808-5345
メール k25@shahokyo.jp
HP <https://shahokyo.jp/>



いかそう！
憲法25条

「75歳医療費2倍化やめろ」怒りの宣伝 京都、神奈川でも、熱い訴えに反応抜群

京都社保協の宣伝行動 「社会保障への関心が広がっているかも」



7月20日、消費税廃止各界連絡会・京都総評・京都社保協は、消費税廃止・社会保障の充実を求める定例宣伝に取り組み、京都社保協は、75歳医療費2倍化反対・10月実施中止を求めるノボリを立て、ビラを配布しました。祇園祭の後祭の日で行き交う人も多く、ビラの受け取りもまあまあです。このところ青年がじっと私たちの訴えを聞き、宣伝終了後に

「社会保障の充実は大事だね」とか「消費税の廃止は必要や」など声をかけてくれることがありました。「10年以上も宣伝しているけど、社会保障への関心が広がっているかも」と参加者。次回は8月3日18時から四条烏丸です（松本事務局長より）

「医療費2倍化」中止署名25筆集まる！！

7.28 伊勢佐木町宣伝

神奈川
社保協
ニュース
より

7月28日、「75歳以上の医療費2倍化に反対する神奈川県実行委員会」は、8団体17人が参加して横浜伊勢佐木町商店街で宣伝行動しました。

炎天下の14時からの宣伝行動となり、人通りも少ない中でしたが、14時45分まで行い、チラシ450枚配布、署名25筆を集約しました。保険医協会の3人の開業医の先生方や各組織から、「75歳以上の医療費窓口負担2倍化は10月に実施されます」。「年収200万以上の方、夫婦で320万以上の方が対象となります」。「神奈川では75歳以上の30%の方が1割から2割に医療費が引きあがります」、「10月からの2割化実施を止めるために署名にご協力ください」と訴えました。すると、「私も対象者だ。知らなかった」と、自転車に乗った男性や買い物に来た女性が、署名台に足を止めて署名していただきました。



今月、75歳以上の方に、後期高齢者医療の保険料額の決定通知書が届いています。「後期高齢者医療制度に関するお知らせ」が同封され、「今回交付している被保険者証は令和4年8月1日から9月30日まで使えます」とし、「令和4年10月1日からの被保険者証は9月中旬に交付します」とあります。このように、自分が窓口負担2割化の対象になっているかはわからず、9月になって知られるということなのでしょう。

コロナ感染が広がり、猛暑も続いています。実行委員会では署名を広げて国会議員への要請をすすめようと8月以降もがんばろうと意思統一しています。